

# 第66回大阪小児先進医療研究会セミナー

## 「問いから始まる生命倫理、そして人間科学へ」



**笹月桃子**

**Momoko SASAZUKI**

**早稲田大学 人間科学学術院  
教授**

### 【講演内容】

現代医療は、運命から選択の時代へ移行したといわれる。現場では、自己決定概念を基盤とし、患者の自律尊重の上での選択が促され、そのための「意思決定支援」が謳われる。では医療における「意思」とは何であろうか。「選択」「決定」とは何を選び、決めることなのであろうか。元来、病や障害を得ることも、そもそもこの世に生まれ、死にゆくことも、私たちの「選択」や「決定」の範疇の外にあるはずである。そして、自ら「意思」を表明し、「選択」「決定」することのできない新生児、重症心身障害児者、高齢認知症の人などは、「選択の時代」にあって、いかに等しく尊ばれ、慈しまれ、守られるのであろうか。

本講演においては、これらの問いを共有しながら、個別化に向かう高度医療において、わたしたちが辿るべき倫理的思考アプローチを提案しつつ、同時に私たち医療者及び社会に課せられた普遍的な責務についても分かち合う端緒になれば幸いである。

2026年

**10月30日 金 18:00～19:00**

**大阪大学医学部 講義棟2階 B講堂**

《お問い合わせ》 大阪大学大学院医学系研究科 小児科学 担当:大幡泰久(yasuhisa1@ped.med.osaka-u.ac.jp)  
大阪小児先進医療研究会事務局 事務局:三井明香(s.mitsui@ped.med.osaka-u.ac.jp)

【主催】大阪小児先進医療研究会